

令和5年度保護者アンケート結果	A 当てはまる	B 普通	C 当てはまらない	D 分からない	Aの占有率	A+Bの占有率
【アンケート1 学校教育目標の達成】 「歴史を引き継ぎ 未来を拓く」ための 「白子学」は推進できている。	209	65	0	14	72.6%	95.1%
【アンケート2 元気な子】白子小の子ども たちは、良い生活リズムで健康に生活したり、 進んで運動したりしている。	162	116	5	5	56.3%	96.5%
【アンケート3 規律ある態度】白子小の 子どもたちは、生活や学習のルール(あいさつ・ 時間を守る・話を聞く・言葉遣い・整理整頓等) を守って生活している。	126	143	12	7	43.8%	93.4%
【アンケート4 生徒指導】学校は、いじめ や不登校等の生徒指導対応を丁寧に行い、 子どもたち一人一人を大切にした指導 をしている。	142	110	9	27	49.3%	87.5%
【アンケート5 安心・安全】学校は、登 下校の安全対策、防犯、防災対策、怪我対 応等を充実させ、安心・安全な学校づくりに 努めている。	161	103	15	9	55.9%	91.7%
【アンケート6 新しい学び】学校はICTの 活用や外国語・SDGs・キャリア教育等、子 どもたちが予測不可能な時代を生きるため の教育を推進している。	159	108	4	17	55.2%	92.7%
【アンケート7 地域・保護者連携】学校 は、児童の様子や教育活動を積極的に情報 提供したり、地域・保護者との連携に努め たりしている。	176	87	2	13	63.3%	94.6%

アンケートご協力ありがとうございました。

本年度より学校教育目標を変更した関係で、昨年度との経年変化は計測できません。本年度のみの結果について、ご連絡させていただきます。

保護者・地域の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。まず「アンケート1・白子学の推進」について、72.6%の方から「当てはまる」と評価いただきましたこと、安堵いたしております。今後も、「歴史を引き継ぎ 未来を拓く」ための「白子学」の推進に尽力して参ります。他には、「アンケート7地域・保護者連携」についても63.3%のA評価と、比較的高い評価をいただきましたことも、励みになりました。

一方で、Aの占有率が50%を切った「規律ある態度」「生徒指導」においては、課題を残す結果となりました。自由記述には、「不登校・いじめ」や「あいさつ」についての記述が複数見受けられました。これらの生徒指導上の課題については、地域・保護者の皆様と連携しながら解決を図っていきたくと思っています。

たくさんの建設的なご意見をありがとうございました。個別の案件については、今後、個別にご連絡差し上げたいと思っております。ご協力に感謝申し上げます。

和光市立白子小学校

令和5年度 保護者アンケートFAQ



保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。まず、アンケート1「白子学の推進」について、高い評価をいただき感謝申し上げます。学校教育目標である「歴史を引き継ぎ 未来を拓く」の達成のための「白子学」を推進して参ります。またアンケート7「保護者・地域との連携」においても、高い評価をいただきました。今後とも、皆様と連携しつつ学校教育を展開して参ります。白子小職員への激励・応援、学校教育への肯定的受け止め等の言葉も多くいただきました。皆様からの言葉が、私たち教職員のモチベーションとなっております。職員一同、これからも白子小の子ども達の成長のために、力を合わせて参ります。

ご意見の中で複数意見があったものについて、FAQ形式で回答させていただきます。(文面はそのままではなく簡略化してあります。ご了承ください。)FAQにないご意見で個別に回答が必要と判断した記述については、明日以降、電話またはさくら連絡網にて個別に回答させていただきます。

○ 外国語教育・性教育・LGBTQ・生命についての学び等を充実してほしい

➔ ご意見ありがとうございます。これらの学びは子ども達の将来のために必須の教育であると考えています。外国語教育については、ALTと担任のT2体制、性・LGBTQ・生命等の学びについては、保健学習を中心に、特別活動、理科・道徳等、教科横断で取り組んでいます。特に低学年からの指導を望む声もありますので、適切な時期を鑑み、学びを充実していきたいと考えています。保護者・地域の皆様にも学校の取り組みが分かるように発信していきたいと思っております。

○ 登下校の安全について

➔ ご意見ありがとうございます。毎年、登下校の安全については様々なご意見をいただいております。白子学区は特に見通しの悪い道、信号のない横断歩道、開発途中の地域もあり、子ども達への安全教育には注力しているところです。交通指導員の増員、信号の設置等については、学校単体で解決できる問題ではなく、行政への依頼を行っております。交通指導員の配置場所についてもご意見をいただいておりますので、そちらについても市と相談させていただきます。いずれにしましても、危険箇所、交通上の課題については、さくら連絡網等で随時、ご連絡ください。解決に向け対応して参ります。

○ 防犯体制について

➔ ご意見ありがとうございます。まず防犯カメラの設置についてです。こちらも以前から要望のあるご意見になります。和光市では、本年度、防犯体制の強化を目指し、全ての学校

の施設点検を実施しています。その結果、白子小でも防犯カメラの増設が決定いたしました。一か所は校舎裏の入り口に向けたカメラ、もう一つは児童昇降口への侵入を捉えるためのカメラとなります。設置されましたら、ご報告いたします。

その他、校門の施錠等についてのご意見も毎年いただいておりますが、公立小学校の場合、保護者・業者、学校関係者の来校が非常に多いこと、遅れて登校する児童もいること、放課後・土日に学校開放がある等により、オートロック化ができないため、完全な施錠は困難です。防犯カメラの増設等、他の対策を検討させていただいております。

○ あいさつについて

➔ ご意見ありがとうございます。こちらも例年、ご意見をいただく内容になります。子ども達のあいさつは、コロナ禍のころに比べると、かなり良くなってきている感触はあります。しかし、校門で先生に対してはあいさつできても、通学路で地域の方へのあいさつはまだまだのようです。また、是非先生方が率先して、明るく元気なあいさつを子ども達に呼びかけてほしいという声もいただきました。教職員一同、声かけを継続して参ります。

○ 不登校について

➔ ご意見ありがとうございます。本年度は、この課題についてのご意見が多く、皆様の関心も高まっていることを感じます。不登校は白子小でも大きな課題です。一人一人の内面の問題を解決しなければ、なかなか不登校の解消は困難です。まず「子ども達が学びを継続できる場所をみんなで探す」という意識で取り組みたいと考えています。例えばフリースクールに通うのも一つの解決法ですし、様々な関係機関の助力を得るのも解決に向けた道しるべになります。保護者・関係機関・地域の協力者と連携しながら解決を目指していきます。学校の取り組みが見えにくいという意見もいただきました。個別の対策については、個人情報に関わるため、なかなか皆様に周知が難しいところもございます。できる範囲での周知を心掛けて参ります。

○ ICT活用能力の育成について

➔ ご意見ありがとうございます。まずタイピングについてですが、1月より「らっこたんタイピング」というアプリケーションの試験運用を開始しています。効果が確認できれば4月から導入したい考えです。ICT活用は、これからの教育に不可欠です。タイピングタイムの改善も含め、ICT活用能力の育成について研究を深めていきます。

○ PTAの活動について

➔ ご意見ありがとうございます。複数あったのがPTAの活動をボランティア制にしてほしいという意見です。白子小PTAでは、負担軽減と子ども達への支援の両立を目指し、様々な改革・改善に取り組んでいます。上記の件については、PTA執行部にお伝えします。

○ リモート授業について

➔ ご意見ありがとうございます。リモート授業をもっと多くの場面（悪天候時等）で実施、さらには懇談会等のリモート実施も検討してほしいというご意見がありました。白子小で

は、非常変災時の臨時休校等に対応するため、学校公開の日の午後に一斉リモート授業を実施していく計画です。通常時は、基本的に「学校感染症にかかり出席停止期間だが、体調が回復し学習ができる状態」の時にリモート希望を受けています。詳細は学校HPに記載がありますのでご確認ください。この問題は、学校間格差も指摘されており、和光市全体で足並みをそろえる必要もあります。なかなか白子小だけ違うというわけにはいかないところもありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

不登校の児童生徒へのリモート授業実施は、その子にとってどのような学びが適切なのか、専門家の視点も踏まえ慎重に検討する必要があります。よって個別の対応をさせていただいています。懇談会のリモート実施については、できれば多くの方にご来校いただき直接確認させていただきたいという職員の意向もあります。時と場合によりますので、こちらについてもご理解のほどよろしくお願いいたします。

○ 体力向上の取り組みについて

➔ ご意見ありがとうございます。コロナ禍での運動不足から、子ども達の体力低下を懸念するご意見をいただいています。白子小学区は大きな公園が少なく、子ども達が外で気兼ねなく遊べる場所が少ないこともあり、子ども達の体力低下は学校としても大きな課題と考えています。現在、来年度、体力向上のための取り組みを強化する計画を立案中です。詳細が決まりましたらご連絡いたします。

○ 放課後の過ごし方について

➔ ご意見ありがとうございます。夕焼けチャイムを守らない子がいる、遊び方が適切ではない（ゴミを捨てたまま、良くない遊び、近所迷惑）等の連絡がありました。こうした件については学校でも指導しておりますが、根本的には各家庭での指導となります。またこうした案件については、個人が特定できないと一般論としての指導しかできませんので効果が限定的です。その場で本人に直接の指導、または即座の学校連絡と個人の特定を推奨させていただきます。よろしく申し上げます。

○ 子どもの言葉遣いが悪い

➔ ご意見ありがとうございます。お子様の言葉遣いに悩んでいらっしゃる、またはほかの子も言葉遣いが悪く気になるというご意見がありました。言葉遣いは、地道な方法になりますが、その場でなぜその言葉が良くないのかを理解させて、一つ一つ修正をかけるのが基本となります。また、根本的なことから考えると「人権意識」の育成が重要となります。他人を尊重できるようになるためには、まず自分の人権が擁護されているという安心感・そして自分が認められている・承認されているという自己肯定感が不可欠です。自己肯定感を育成するための教育を学校・家庭・地域で連携して育てていきたいと思っています。

○ 集金の口座引き落としを始めてほしい

➔ ご意見ありがとうございます。金銭のやり取りを直接行うのはデメリットが多く、学校としては、集金の口座引き落としを早急に進めたい意向ですが、これは和光市全体の課題となっており、現在、市全体での導入を検討中です。今しばらくお待ちください。